

そよかぜ通信

第306号

発行

2025年12月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
調布市知的障害者援護施設そよかぜ

〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL <http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/>

ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

施設通信



落ち葉を踏みしめて
秋のウォーキングです

～秋の活動、クラブに水族館…～

今年も移動水族館が来ました！
おさかながこんなに…

バス喫茶、食欲の秋です！

工作やおしゃれ活動も活発です！
秋といえば芸術の秋も取り入れて…





音楽療法

祝 500回



毎週月曜日と木曜日に来ている音楽療法士の先生の音楽活動が11月に500回目を迎えました！季節の歌や珍しい楽器も取り入れ、利用者さんと大切な時間を作ってくれています。

防災訓練の報告です

11月8日土曜日、なごみ・そよかぜ・すまいる合同での職員総合防災訓練が行われました。備蓄を再確認、防災意識を高めました！



なごみの井戸(非常用水源)、仮設ベッド、車から電源を取る仕組みどれも体験してみました！



そよかぜとはこんなところ



そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

「ご縁を感じて」

平島 真由



初めまして！平島真由と申します。入社して2ヶ月弱、本当にあっという間に過ぎました。まだお会いできていないご家族の皆様も多いので、送迎時等にご挨拶できたらと思っています。

生まれ育ちは府中で、前職も府中にある事業所でした。ご縁とは不思議なもので、今は調布に関する様々なご縁が繋がるのを感じています。まずは自分の父親の職場が調布に移ったこと、それから友達が現在調布で働いていることを知り、今年度からは息子が調布のサッカースクールにも行くようになりました。また調布はスポーツ施設が多々あるので、週末は娘の陸上の大会、息子のサッカーの試合などで、私自身もよく調布に足を運ぶようになりました。その中で、この事業団が今年度職員募集していることを知り、採用試験を受けて現在に至ります。福岡の義父が以前に「いいご縁というのは、とんとん拍子に繋がっていくものだ」と話していたことを思い出しました。

今はご利用者の皆様、ご家族の皆様、先輩の職員の皆様に、そよかぜでの生活をひとつひとつ教えていただいているところです。40歳を過ぎた新人なこともあり皆様にご迷惑をお掛けすることも多々あるとは思いますが、ご利用者の皆様が、安心して楽しく毎日を過ごせるような支援ができるように努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。